

ピースあいち 名古屋空襲展

80年前、

父は

名古屋を

焼き尽くした

— B29搭乗員の記録から

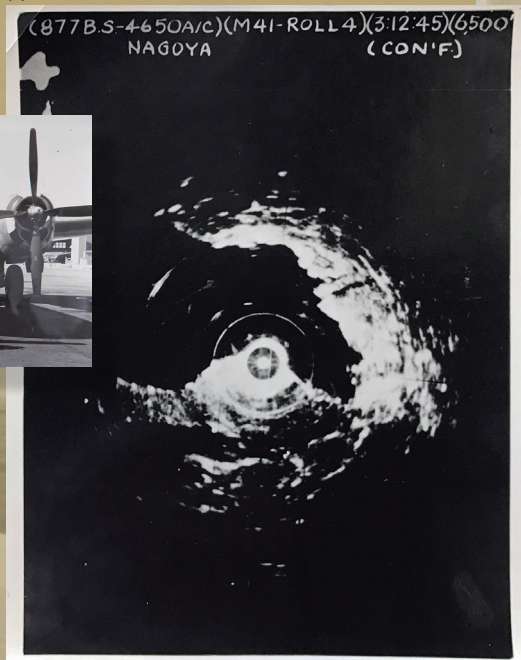
バッファロー市(アメリカ)のボブ・フレミング氏(ビジュアル・アーティスト)は、1999年12月に亡くなった父親ロバート・パーク・フレミング氏の遺品から、大量の写真と、アメリカ軍の人事書類のファイルを見つけました。その中の「名古屋爆撃地点のレーダー写真(1945年3月12日付)」と「戦闘証明書」に注目したボブ・フレミング氏が父親の軍事任務を調べるなか、クロースアップされてきたのが「名古屋空襲」でした。

昨年5月、それらを手にボブ・フレミング氏がピースあいちを訪れたのが、今回の企画展の始まりでした。空から爆撃したB29搭乗員の記録と、地上で空襲の中にいた人々の記録。2つの視線から、名古屋空襲の実態に迫ります。

(4)



(2)



(3)



- (1) 戦闘証明書 タイプ打ちされたロバート・パーク・フレミング氏のための証明書
- (2) 名古屋爆撃地点のレーダー写真(1945年3月12日付)「どうして父親はこの写真を大切に保管していたのか?」ボブ・フレミング氏はその答えを捜した
- (3) B29の訓練のためのカンザス・グレートベント基地で後列右から3番目が父(ロバート・パーク・フレミング氏) 1944年8月撮影
- (4) B29を操縦しているメンバー(ロバート・パーク・フレミング氏撮影)

2025
3.11(火) ▶ 5.17(土)

開館時間 / 11:00~16:00 (最終日は15:00まで)

休館日 / 日曜日、月曜日

入館料 / 大人 300円 小中高生 100円

[博物館相当施設]

戦争と平和の資料館

ピースあいち

〒465-0091 名古屋市中東区よもぎ台 2-820

TEL&FAX 052-602-4222 <https://peace-aichi.com/>

〈関連イベント〉

“CLINGS AND BURNS (ERASING NAGOYA)” (53 min.)
Screening of a film and exchange with the filmmaker/artist

映画「しがみつき、燃え続ける (名古屋を消す)」
上映と
ボブ・フレミング氏
との交流会



● 映画上映とトーク
3月29日(土)
13:30~16:00
1階 交流のひろば

● 映画上映のみ
5月10日(土)
13:30~15:00
1階 交流のひろば

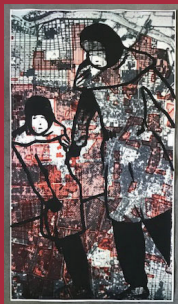
* 両日とも定員50人 (要予約電話 052-602-4222)

〈同時開催〉

ボブ・フレミング氏 作品展
「Erasing Nagoya Project」

ボブ・フレミング氏はニューヨーク州バッファローを拠点に活動するビジュアル・アーティスト。展示作品は、2013年から始めた「名古屋を消すプロジェクト」の一部で、版画を主にしたコラージュで構成されている。

“Run Run Nagoya” ▶



市バス・地下鉄でのお得かけが便利でお得です。

ドニチエコきっぷ・一日乗車券・24時間券を
利用してご来館の方は、入館料割引!

[大人] 300円 → 250円 [小中高生] 100円 → 80円

※「ドニチエコきっぷ」「一日乗車券」「24時間券」の利用範囲は、交通局ウェブサイトをご覧ください。



ご利用開始後の有効期限内のドニチエコきっぷ等の一日乗車券・24時間券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店等で割引等の特典が受けられます!

※詳細は地下鉄駅で配布している特典ガイドブック「なごや得ナビ」をご覧ください。(管理~4/10)

80年前、

父は

名古屋を

焼き尽くした

― B29搭乗員の記録から

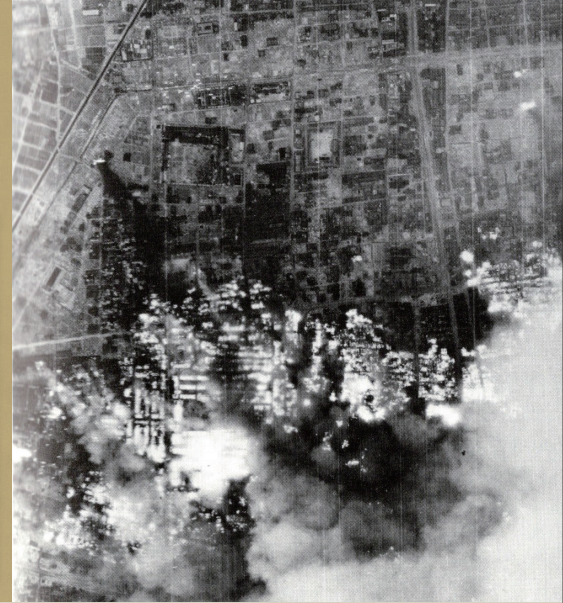
ボブ・フレミング氏の父親は、サイパンに駐留したアメリカ陸軍航空隊73航空団の中尉航空エンジニアでした。日本には計32回、名古屋へは6回出撃しています。保管していた1945年3月12日付の小さなリーダー写真は、まさに対日戦争の重要な節目となった名古屋空襲のものでした。

この日は、アメリカ軍が軍需工場への爆撃攻撃から、市民が住む町に焼夷弾を投下して燃やし尽くす作戦へと転換した日でした。

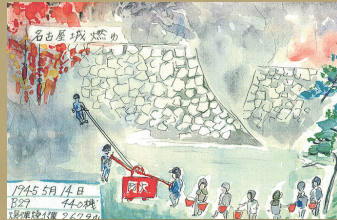


(1)

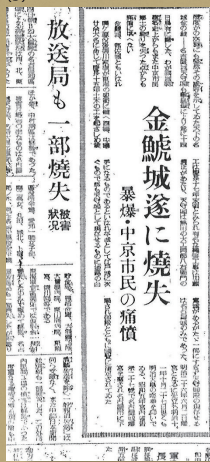
(2)



(3)



(4)



(5)

- (1) 1945年5月14日 名古屋市街地北部の爆撃目標 (工藤洋三氏提供)
- (2) 同日 名古屋市街地北部へ焼夷弾投下中 (工藤洋三氏提供)
- (3) 地上の様子「名古屋城が燃えた日」(長谷川純 絵)
- (4) 地上の様子「名古屋城燃ゆ」(間瀬時江 絵)
- (5) 名古屋城の焼失を伝える
1945年5月16日 中部日本新聞
- (6) 焼け跡の名古屋中心街
中央が広小路本町交差点、左右の道路が広小路通り
1946年 中部日本新聞



〈関連イベント〉

名古屋空襲から80年 ～犠牲者追悼のタベ

3月15日(土) 16:00～17:00

- ・井戸早苗さんの空襲体験語り
- ・ともし火法要

〈2025 ピースあいち 企画展のお知らせ(予定)〉

3月11日(火)～
5月17日(土)

「80年前、父は名古屋を焼き尽くした
―B29の搭乗員の記録から」

5月27日(火)～
7月12日(土)

「沖縄から平和を考える」

7月22日(火)～
9月13日(土)

夏の企画展「ピースあいちの語り事業」
「学び舎から戦場へ」

9月30日(火)～
11月22日(土)

「戦争の中の子どもたち」
「戦争と動物たち」

12月2日(火)～
2026年2月28日(土)

「第13回 寄贈品展」

※夏季休館 9月14日(日)～9月22日(月)
※冬季休館 12月27日(土)～2026年1月5日(月)

【博物館相当施設】 戦争と平和の資料館

ピースあいち

- 開館時間 11:00～16:00
- 休館日 日曜、月曜
- 入館料 大人 300円
小中高生 100円

〒465-0091 名古屋市名東区よもぎ台 2-820
TEL&FAX 052-602-4222
<https://peace-aichi.com/>

- ▶ 地下鉄東山線「一社」①出口から北へ徒歩12分
- ▶ 地下鉄東山線「上社」から市バス上社11系統
「じあみ」下車、西へ徒歩3分
- ▶ 駐車場(有料(300円)2台)(障がい者用無料1台)



最新情報は
こちらから



ピースあいち 青い看板が目印です

